

海洋地球研究船「みらい」のトライトンブイ設置航海について

海洋科学技術センター（理事長 平野拓也）の海洋地球研究船「みらい」（8,672 総トン）は、西部熱帯太平洋におけるエルニーニョに関する海洋変動を計測するためのトライトン海洋観測ブイを設置するため、2月7日、午後3時にむつ市関根浜港を出港する予定です。

「みらい」は八戸港で燃料補給後、ミクロネシア及びパプアニューギニア海域において、2月15日に最初のトライトンブイを設置し、3月7日までに計9基設置する（[図参照](#)）予定です。

なお、同海域において昨年3月9日にトライトンブイ第1号を、3月18日までに第2号から第4号まで設置をしましたが、ブイ直下の係留金具の一部に腐食が認められたため、同年6月14日から6月19日までに4基全てを回収し、その後不具合の原因究明及び対策を施した上で、改良製作し、本航海で設置するものです。

本件問い合わせ先：

海洋科学技術センター

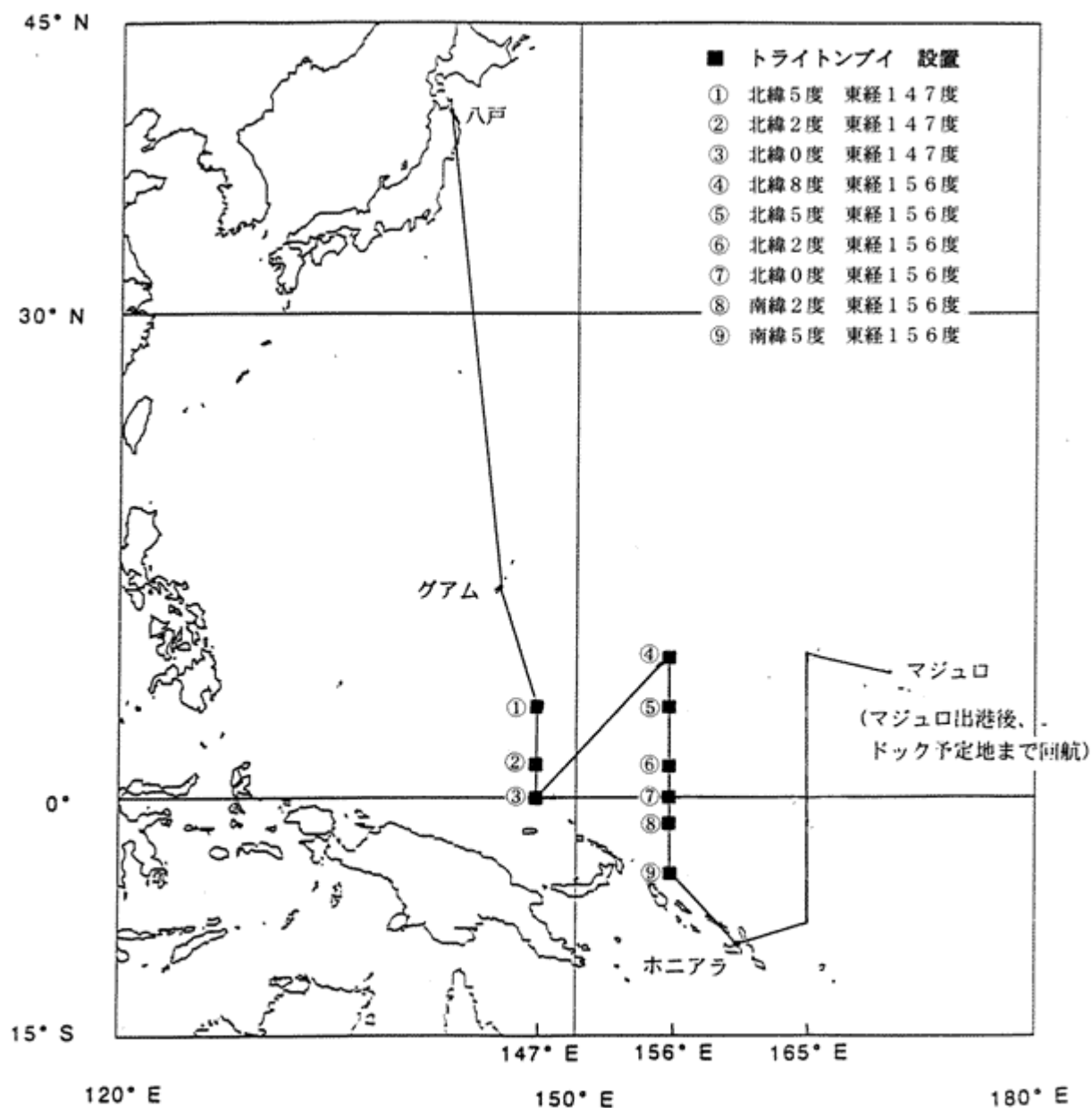
総務部 普及・広報課 他谷、池川、野口

電話0468-67-3806

研究業務部計画調整課 黒田

海洋観測研究部 牛島

電話0175-25-3811（むつ事務所）



調査実施海域